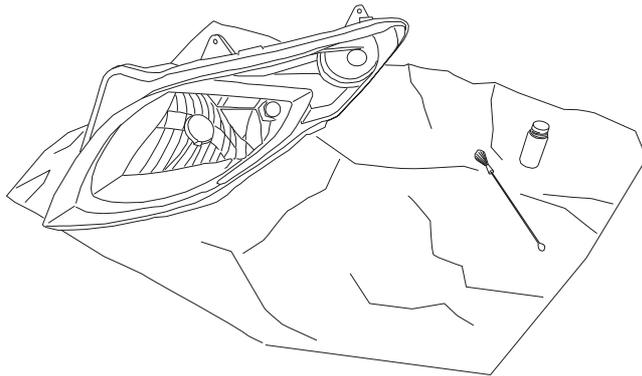


## リフレクタコーティングキット取扱説明書

この度はAbsolute製リフレクタコーティングキットをお買い上げいただきありがとうございます。コーティング作業はヘッドライトユニットを取り外して作業するため技能、知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行う事を推奨します。整備資格のある販売店または認証工場以外でコーティングを行う場合は、お客様の責任において作業を行って下さい。以下に取り付け要領を示します。

まず最初にキット内容をご確認下さい。

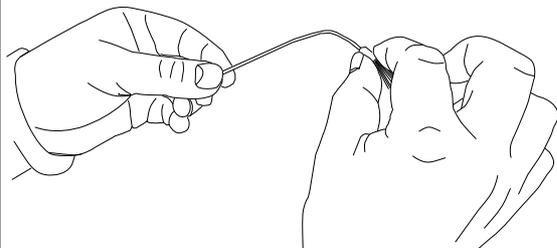
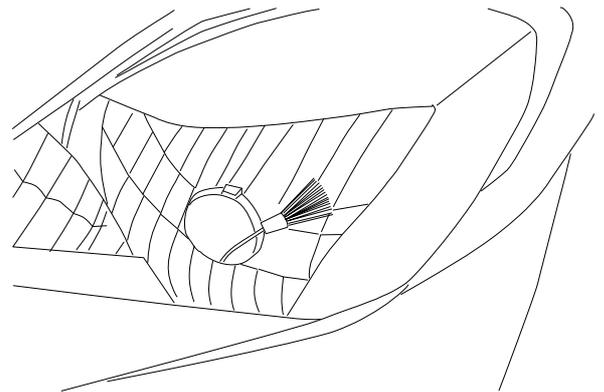
No.	部品名称	入数
①	コーティング液	1
②	塗布用刷毛	1



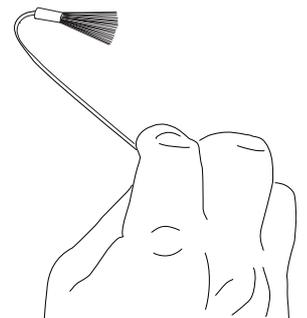
ヘッドライトユニットを車体から取り外します。

新聞紙等をテーブルの上に敷き、本KITの瓶と刷毛及びティッシュペーパーを用意します。

刷毛にコーティング液を浸ける前に乾燥した状態でリフレクタに都合良く塗布出来るよう針金の曲げ角度を決定します。(2～3の曲げ角度を決めます)



H7等口金部が小さいタイプには右挿絵の様に先端を鋭角に曲げるとバルブ挿入部周辺に塗布しやすくなります。



刷毛針金の角度が決まったらコーティング液に浸けて塗布をします。塗布はリフレクタ上半分に塗布すれば十分です(光源の熱は上方向に上がるため)

刷毛には液を少し多めに付けて塗布し最後に余った液を刷毛とティッシュペーパーで吸い取る方が綺麗にコーティング出来ます。

液を塗り終わったらハロゲンバルブ(推奨)またはHIDを取付けて30分以上点灯させコーティング液を硬化させます。(ハロゲンバルブの方がライトユニット内の温度が均等に上がりますので短時間で硬化します)硬化が終われば作業は終了です。

硬化中ライトユニット内のコーティング液等が気化して煙が発生することがあります。煙がレンズ等に付着すると曇りの原因になりますので角度を変える等で煙を逃して下さい。

上記の工程を数回繰り返し、塗膜を厚くする事により効果をあげる事が出来ます。

## 取扱上の注意

コーティング液は有機溶剤が含まれているため**作業は換気の良い所で行ってください**。

ストーブやコンロ等**火気の付近で使用しない**てください。

コーティング液を硬化させる際はバルブ及び灯具が**高温になります**ので火傷には十分注意して作業してください。

コーティング液は**目や口等に入らないよう**注意して作業してください。

コーティング液は**お子様等の手の届かない所に**保管してください。

**火の中に入れて**ないてください。

瓶の廃却は割ったりせずに不燃物扱いとして処理して下さい。溶剤については各行政機関の定める廃棄方法で処理してください。

## 免責事項

リフレクタのコーティング後はリフレクタの寿命を永久に保証するものではありません。

## 家庭用品品質表示法に基づく表示

品名 : リフレクタ耐熱コーティング剤  
用途 : 二輪車及び自動車のヘッドランプリフレクタの耐熱コーティング  
成分 : アクリル, 有機溶剤  
正味量 : 15ml  
塗り面積 : 0.2 ~ 0.4 m<sup>2</sup> ( 刷毛塗り。塗り方により差が出ます )

アブソリュート株式会社

〒 259-1141 神奈川県伊勢原市上粕屋 839-1

TEL : 0463-91-1321/FAX : 0463-91-1521

e-mail : info@absolute.gr.jp